

下水道地震対策事業について（概要）

1. 下水道総合地震対策事業

下水道は重要なライフラインであり、震災等により機能が停止した場合、排水不能や損壊による道路陥没が原因の交通事故や渋滞で物資輸送が停滞するなど市民生活に甚大な影響を及ぼします。このことから所沢市では、下水道施設の耐震対策を図るため、平成21年度に「所沢市下水道総合地震対策計画」を策定し、緊急輸送道路や軌道下に埋設されている管渠やマンホール等を対象に、対策が必要な箇所の補強・再構築工事を実施しております。

実施にあたりましては、市全体で約121kmを「重要な幹線等」に指定し、優先度に応じて、対策時期を緊急・中期・長期に区分し、事業を進めております。

●重要な幹線等の対象路線と延長

対象路線		延長（m）			備考
		緊急計画	中期計画	長期計画	
1	ポンプ場および処理場に直結する幹線管路	—	12,750	10,355	
2	河川・軌道等を横断する管路	2,259	—	—	
3	緊急輸送道路等に埋設されている管路	22,352	21,560	1,421	
4	防災拠点や避難所等からの排水をうける管路	7,566	—	42,808	
合計		32,177	34,310	54,584	長期・中期・緊急計画の合計 121,071(m)

2. 計画の概要

(1) 緊急計画

➤ 計画期間：平成21年度～平成29年度

➤ 対象路線：延長 32,177m

- ・ 軌道^{※1}を横断する管路
- ・ 緊急輸送道路下^{※2}に埋設されている管路
- ・ 防災拠点^{※3}からの排水をうける管路

※1：西武新宿線、西武池袋線、JR武蔵野線

※2：関越自動車道、国道463号、県道東京所沢線

※3：所沢市役所、国道463号

(2) 中期計画

➤ 計画期間：平成30年度～令和4年度

➤ 対象路線：延長 34,310m

- ・ 処理場に直結する管路（柳瀬川2号幹線、柳瀬川4号幹線）
- ・ 緊急輸送道路^{※4}下に埋設されている管路
- ・ 指定避難所である緑町中央公園下に設置された雨水貯留施設（11,700m³）

（中央公園調整池）

※4：国道463号、国道463号（ハ^スイ^ス）、県道川越所沢線、県道練馬所沢線

(3) 長期計画

➤ 計画期間：令和5年度～令和9年度（予定）

➤ 対象路線：延長 54,584m

- ・ 処理場に直結する管路（柳瀬川1号幹線、柳瀬川2号幹線）
- ・ 緊急輸送道路^{※5}下に埋設されている管路
- ・ 防災拠点^{※6}や避難所等^{※7}からの排水をうける管路

※5：県道所沢堀兼狭山線

※6：航空記念公園、まちづくりセンター等

※7：小中学校等の指定避難場所、緊急指定病院、応急仮設住宅建設予定の高
齢者対象施設やその他公園等